

(4) 2021年9月7日 オンライン打合せ

2学期から使用する評価シートについての打合せを行い、「評価」という言葉を使わないことにした。なぜなら「評価」という言葉は大人が聞いても身構えてしまう言葉である（例えば、人事評価など）。そもそもルーブリックは生徒が自分の現状を確認し、より成長するためには次に何が必要なのかを確認するための表として使うべきである。「生徒の背中を押してあげられるような評価」「次へのモチベーションに繋がる評価」を作りたいという担当教員の想いもあり、「自己点検」「自己チェック」というような言葉を使うことにした。最終的には毎時間振り返りを行う「セルフチェックシート」(図5参照)と、年2~3回行う「成長セルフチェックシート」(図6参照)を完成させ、2学期から始めることになった。

図5. セルフチェックシート

2021年度「グローバル探究」セルフチェックシート 実施月 月

ゼミ	学年・クラス・番号	名前
	__年__組__番	

1.【今月の目標】グローバル探究で意識して活動したい方を〇で囲みましょう(いくつでもOK)

探究力	創造力	協働力	寛容さ	挑戦力	キャリアデザイン力
知識を活用し課題を解決する力	新たなアイデアを生み出す力	協力・協働して良い関係を築く力	文化や考えの違いを認め合う力	課題を見出し乗り越える力	課題に向けて行動力

2.【各時間における振り返り】自分が発揮できたと思う力とその具体的な場面を書きましょう

日付	振り返り	自分の発揮できた力とその具体的な場面(発揮できた力を〇で囲みましょう、いくつでもOK)														
月 日	<table border="1"> <tr> <td>発揮できた力</td> <td>探</td> <td>創</td> <td>協</td> <td>寛</td> <td>挑</td> <td>キ</td> <td>力</td> </tr> </table>	発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力	<table border="1"> <tr> <td>どんな場面で</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発揮できたか</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その発揮したことは</td> <td></td> </tr> </table>	どんな場面で		発揮できたか		その発揮したことは	
発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力									
どんな場面で																
発揮できたか																
その発揮したことは																
月 日	<table border="1"> <tr> <td>発揮できた力</td> <td>探</td> <td>創</td> <td>協</td> <td>寛</td> <td>挑</td> <td>キ</td> <td>力</td> </tr> </table>	発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力	<table border="1"> <tr> <td>どんな場面で</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発揮できたか</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その発揮したことは</td> <td></td> </tr> </table>	どんな場面で		発揮できたか		その発揮したことは	
発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力									
どんな場面で																
発揮できたか																
その発揮したことは																
月 日	<table border="1"> <tr> <td>発揮できた力</td> <td>探</td> <td>創</td> <td>協</td> <td>寛</td> <td>挑</td> <td>キ</td> <td>力</td> </tr> </table>	発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力	<table border="1"> <tr> <td>どんな場面で</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発揮できたか</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その発揮したことは</td> <td></td> </tr> </table>	どんな場面で		発揮できたか		その発揮したことは	
発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力									
どんな場面で																
発揮できたか																
その発揮したことは																
月 日	<table border="1"> <tr> <td>発揮できた力</td> <td>探</td> <td>創</td> <td>協</td> <td>寛</td> <td>挑</td> <td>キ</td> <td>力</td> </tr> </table>	発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力	<table border="1"> <tr> <td>どんな場面で</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発揮できたか</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その発揮したことは</td> <td></td> </tr> </table>	どんな場面で		発揮できたか		その発揮したことは	
発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力									
どんな場面で																
発揮できたか																
その発揮したことは																
月 日	<table border="1"> <tr> <td>発揮できた力</td> <td>探</td> <td>創</td> <td>協</td> <td>寛</td> <td>挑</td> <td>キ</td> <td>力</td> </tr> </table>	発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力	<table border="1"> <tr> <td>どんな場面で</td> <td></td> </tr> <tr> <td>発揮できたか</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その発揮したことは</td> <td></td> </tr> </table>	どんな場面で		発揮できたか		その発揮したことは	
発揮できた力	探	創	協	寛	挑	キ	力									
どんな場面で																
発揮できたか																
その発揮したことは																

図6. 成長セルフチェックシート (抜粋)

2021年度 グローバル探究 成長セルフチェックシート

__年__組__番 名前 __ゼミ__

ルーブリック		グローバル探究の授業の中で、自分ができたと感じる活動にチェックを入れましょう		チェック数
身につけたい力	レベル	レベル内容		
探究力	1	生活や社会について考え、改善したほうが良いと考えていることがある	<input type="checkbox"/> 積極的に考え、動くことができた <input type="checkbox"/> 筋道を立てて考えることができた	/8
	2	地域や社会で解決したい課題を見つけて、その原因や背景を考えることができる	<input type="checkbox"/> 根拠を捉え、考えることができた <input type="checkbox"/> 自分にできることを考え、共有し、伝えることができた	
	3	地域や社会のよりよい未来に向けて、改善すべき課題を見つけ、その原因を追求して、未来のあるべき姿を考えることができる	<input type="checkbox"/> その時だけのことを考えるのではなく、長期的に物事を捉え、問題解決ができた <input type="checkbox"/> 未来のあるべき姿を思い描くことができた	
	4	グローバルな視点から、世界的な課題の問題点やより良い未来の理想的な姿を示し、その実行可能性について検討することができる	<input type="checkbox"/> 原因を分析、情報を正確に理解し、適切に対処するためのより良い改善策を提案することができた <input type="checkbox"/> 主張だけでなく、その根拠となる理由を明確に相手に伝えることができた	

(5) 2021年12月3日 「グローバル探究Ⅱ」公開授業(発表会)オンライン参加

6つのゼミの代表が英語でプレゼンをする発表会にオンライン参加した。その場での講評を行うことができなかつたため、後日各チームへのフィードバックコメントを担当教員へ託した。

(7) 2022年2月3日 オンライン打合せ

数ヶ月間セルフチェックシートを使ってみての振り返りを行った。毎時間行うセルフチェックシートは習慣化し、始めは面倒くさいと言っていた生徒たちも我慢して3カ月ほど続けたところ、コメントが書けるようになってきた。そしてセルフチェックシートがあつて良かったと言う生徒も出てきている。我慢して書き続けた結果を見返すことで、自分の成長を可視化できたことに気づき、生徒自身が意義を感じたためだと思われる。成長セルフチェックシートは2回実施をしたところ、1回目から2回目にかけてチェックの数が少なくなった生徒が出ているとのことであつた。これは力が落ちたのではなく、より自分の現状を客観的に捉えることができるようになり、正しい自己評価ができるようになった現れと言えるだろう。

4. 今後の見込み

次年度は学びみらいPASSの結果とセルフチェックシートの結果を用いて、「グローバル探究」の評価検証を実施し、より教員と生徒が使いやすい仕組みに改善することで、持続可能な評価方法の構築を行う予定である。

以上